

プログラム

会長講演

第1日 11月15日(金) 8:30~9:00

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：原 哲也 (長崎大学医学部 麻酔学教室)

「未来の医療をよりよくするために、学び、磨き、伝えたいこと
~私の歩んできた道にヒントがある!?!~」

長崎大学病院 医療教育開発センター 長崎外来医療教育室 長谷 敦子

特別講演 1

第1日 11月15日(金) 9:05~10:05

長崎大学病院 医療教育開発センター
長崎外来医療教育室

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：田崎 修 (長崎大学病院 高度救命救急センター)

「ウイルスから洞察する先史モンゴロイドの拡散」

洗心福社会美杉クリニック 三重大学医学部 愛知県がんセンター名誉研究所長 田島 和雄

特別講演 2

第2日 11月16日(土) 9:00~10:00

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：長谷 敦子 (長崎大学病院 医療教育開発センター 長崎外来医療教育室)

「緊急時のこどものこころの反応とその支援」

公益社団法人宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター 副センター長 福地 成

リレー講演 「ガイドライン 2020 を探る」

第1日 11月15日(金) 10:10~12:10

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：今泉 均 (東京医科大学麻酔科学分野 集中治療部)

RL-1 「心肺蘇生ガイドライン」

山口大学医学部附属病院 集中治療部 若松 弘也

RL-2 「日本版敗血症診療ガイドライン 2020 (J-SSCG2020) のチャレンジ」

J-SSCG2020特別委員会

小倉 裕司、江木 盛時、安宅 一晃、井上 茂亮、射場 敏明、垣花 泰之、川崎 達也、
久志本 成樹、黒田 泰弘、小谷 穰治、志馬 伸朗、谷口 巧、鶴田 良介、土井 研人、
土井 松幸、中田 孝明、中根 正樹、西田 修、藤島 清太郎、細川 直登、升田 好樹、
松嶋 麻子、松田 直之、矢田部 智昭、田中 裕

RL-3 「手術室外での鎮静ガイドライン 「日本の院内鎮静事故ゼロ」を目指そう」

国立病院機構静岡医療センター 麻酔科・集中治療部 小澤 章子

教育講演 1

第1日 11月15日(金) 10:10~11:10

第2会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(西の間)

座長：坂本 哲也 (帝京大医学部 救急医学講座)

「救急・災害時における患者情報伝達システム」

佐賀大学 救急医学講座 阪本 雄一郎

教育講演 2

第1日 11月15日(金) 11:15~12:15

第2会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(西の間)

座長：中川 隆 (常滑市民病院 麻酔科部長兼救急医療センター部長)

「学校での心臓突然死ゼロを目指して」

東京慈恵会医科大学 救急医学講座 武田 聡

教育講演 3

第1日 11月15日(金) 14:10~15:10

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：升田 好樹 (札幌医科大学医学部 集中医療医学)

「マَسギャザリングスポーツイベントにおける安全安心な救護体制 (EAP) の在り方」

国土館大学大学院 救急システム研究科 田中 秀治、同 喜熨斗 智也

教育講演 4

第1日 11月15日(金) 14:10~15:10

第2会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(西の間)

座長：黒田 泰弘 (香川大学医学部・医学系研究科救急災害医学講座)

「災害時保健医療福祉活動への情報支援」

芝浦工業大学 システム理工学部 市川 学

教育講演5

第1日 11月15日(金) 16:10~17:10

第2会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(西の間)

座長：中山 英人 (埼玉医科大学病院 麻酔科)

「未来を守るー小学生から始まる全ての子供達への救命教育ー」

京都大学 環境安全保健機構健康管理部 予防医療学分野 石見 拓

教育講演6

第2日 11月16日(土) 13:40~14:40

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：長谷 敦子 (長崎大学病院 医療教育開発センター 長崎外来医療教育室)

「人道援助活動における救命の実際と危機管理」

国境なき医師団 黒崎 伸子

教育講演7

第2日 11月16日(土) 13:40~14:40

第2会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(西の間)

座長：松本 美志也 (山口大学大学院医学系研究科麻酔・蘇生学講座)

「AIの勧め」

救急救命九州研修所 畑中 哲生

シンポジウム 「蘇生中止を考える」

第2日 11月16日(土) 10:10~12:10

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：丸川 征四郎 (吹田徳洲会病院 集中治療センター)

川前 金幸 (山形大学医学部 麻酔科学講座)

S-1 「その蘇生必要ですか? ~かかりつけ医の立場から~」

医療法人社団 壮志会 押瀨医院 押瀨 素子

S-2 「高齢者救急集中治療領域における evidence の試み」

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 救命救急災害医学講座 稲葉 基高

内藤 宏道

中尾 篤典

S-3 「蘇生中止における日本の現在地

~インフォームド・コンセントは現実的なのか」

日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科 山下 智幸

ワークショップ1

第1日 11月15日(金) 9:00~12:00

第3会場 長崎新聞文化ホール 3F 珊瑚の間

「あなたの指導法に指導! 指導法を見直してみませんか?」

長崎大学病院 医療教育開発センター 長崎大学消化器内科 濱田 久之、松島 加代子

ワークショップ2

8:30

第2日 11月16日(土) ~~10:10~~~12:10 (時間修正)

第2会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(西の間)

「災害エスノグラフィー - 県立淡路病院が語る阪神淡路大震災の記憶 -」

六甲アイランド甲南病院 循環器内科 水谷 和郎

ワークショップ3

第2日 11月16日(土) 8:30~12:20

第4会場 長崎ブリックホール3F 国際会議場

「触れて・学んで ショックに強くなるう」

長崎大学病院 看護部 宮田 佳之

ファシリテーター：張岳 輝子（長崎大学病院）
本田 智治（長崎大学病院）
小林 望（佐世保市総合医療センター）
石井 美保子（長崎みなとメディカルセンター）
湯川 恵美子（長崎みなとメディカルセンター）
松井 幸司（佐世保共済病院）
谷口 拓司（佐世保中央病院）
與賀田 洋（愛野記念病院）
木村 美智留（長崎県島原病院）
山口 和美（川棚医療センター）

共 催：長崎県救急看護認定看護師会

協 賛：Laerdal Medical Japan

特別企画

第1日 11月15日(金) 17:10~18:20

第1会場 長崎新聞文化ホール2F 翔鶴の間(東の間)

座長：長谷 敦子（長崎大学病院 医療教育開発センター 長崎外来医療教育室）
金子 洋（名古屋市消防局）

「第3回 心肺蘇生法普及動画コンテスト ～今回は、PVコンテスト！～」

看護師部会設立講演

第1日 11月15日(金) 14:10~15:20

第3会場 長崎新聞文化ホール3F 珊瑚の間

座長：藤田 智（旭川医科大学 救急医学講座）
長瀬 亜岐（大阪大学大学院連合小児発達学研究所
行動神経学・神経精神医学寄附講座）

演者：田平 直美（長崎大学病院）
小原 環（国家公務員共済組合連合会斗南病院）
山田 秀則（名古屋掖済会病院）
越後谷 美絵（TwinsParkOkayama）

学生・研修医向けセミナー

第1日 11月15日(金) 15:30~17:00

第3会場 長崎新聞文化ホール 3F 珊瑚の間

座長：川口 昌彦 (奈良県立医科大学 麻酔科学教室)

医者としてマスターすべき気道管理のスキル

東京慈恵会医科大学 麻酔科学講座 鈴木 昭広

若年者の突然死 — 心臓震盪を中心に —

埼玉医科大学総合医療センター 救急科(ER) 興水 健治

伝えたいこと：救急蘇生法普及と実践

愛知医科大学 名誉教授 愛知県医師会愛知県救急医療情報センター顧問 野口 宏

災害報告

第1日 11月15日(金) 16:10~17:00

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

座長：山下 和範 (長崎大学病院高度救命救急センター)

「令和元年度九州北部豪雨災害へのDMATの活動報告」

長崎大学病院地域医療支援センター 高山 隼人

ランチョンセミナー

第1日 11月15日(金) 12:30~13:30

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

共催：株式会社新興

座長：長谷 敦子 (長崎大学病院 医療教育開発センター 長崎外来医療教育室)

「前例がないからやってみよう！」

先進的衛生管理資材としての「次亜塩素酸水」「ハセッパ水」の開発

テクノマックスLLC 季美の森ラボ 岡村 俊彦

スポンサーセミナー

第1日 11月15日(金) 15:20～16:05

第1会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(東の間)

共催：日本光電工業株式会社

座長：畑中 哲生(救急振興財団救急救命九州研修所)

「AEDをもっと身近に一課題と展望」

吹田徳洲会病院 集中治療センター 丸川 征四郎

市民公開講座

第2日 11月16日(土) 15:00～16:00

第2会場 長崎新聞文化ホール 2F 翔鶴の間(西の間)

進行：山下 和範 (長崎大学病院高度救命救急センター)

「災害時に問われる行政力 一大災害は市役所の実力テスト」

岡山県 総社市 市長 片岡 聡一

一般演題プログラム

一般演題1「蘇生教育1」

第1日 11月15日(金) 17:20~18:20

ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間

座長：切田 学 (加古川中央市民病院 救急科)

P1-1 医学部1年生に対する救急蘇生法実習の改善と推移

○相澤 純

岩手医科大学 医学部 医学教育学講座・麻酔学講座

P1-2 地域の看護師を対象とした研修会開催と今後の課題「急変前兆候を見極めるコツ」 ～INARSの手法を用いて～

○弓削 恵子

一般財団法人平成紫川会 小倉記念病院

P1-3 蘇生教育は医学部学生がプロフェッショナリズムを理解することを支援する

○金子 一郎¹、竹内 保男²、丸山 桂司²、秋山 暢²、坂本 哲也¹

¹帝京大学医学部救急医学講座、²帝京大学シミュレーション教育研究センター(TSERC)

P1-4 胸骨圧迫スコアの事前確認を導入した医学部学生の一次救命処置実習について

○竹内 保男¹、金子 一郎^{1,2,3}、丸山 桂司¹、秋山 暢^{1,3}、佐々木勝教²、
坂本 哲也²

¹帝京大学シミュレーション教育研究センター、²帝京大学医学部救急医学講座、
³帝京大学医学教育センター

P1-5 麻酔科臨床実習における院内急変対応を意識した気道管理シミュレーション トレーニングの意義

○駒澤 伸泰、城戸 晴規、中野 祥子、南 敏明

大阪医科大学麻酔科学教室

P1-6 救急救命士養成課程学生ラリーにおける病院前意識障害救護(PCEC)コース開催 の経験

○佐藤 圭路¹、松岡 晃弘²、佐伯 晋祐²、岡田 章宏²、檀上 友孝²、
北村 祐二³、光永 英紀⁴

¹米盛病院 救急科 集中治療部、²福山地区消防組合、³脳神経センター大田記念病院、
⁴岡山大学 病院高度救命救急センター

一般演題2「循環不全」

第1日 11月15日(金) 17:20~18:20

ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間

座長：石田 和慶 (徳山中央病院 麻酔科)

P2-1 入院中に致死的な高カリウム血症が再発した血液透析患者の1症例

○安達 普至、 豎 良太、 平松 俊紀

株式会社 麻生 飯塚病院

P2-2 致死性不整脈と逆たこつぼ型心筋症を合併し、IABP、VA-ECMO管理を要した refeeding syndrome の1例

○児玉 萌、 数馬 聡、 巽 博臣、 黒田浩光、 後藤 祐也、 相坂和貴子、
菊池謙一郎、 鈴木信太郎、 升田 好樹

札幌医科大学 医学部 集中治療医学

P2-3 バンコマイシンの急速投与による循環不全が疑われた1症例

○田中 一行、 田中 香織、 大下 健輔、 平木照之

久留米大学医学部麻酔学講座

P2-4 セツキシマブによるアナフィラキシーショックの一例

○芥川 晃也、 櫻井 聖大、 江良 正、 狩野 亘平、 山田 周、 渋沢 崇行、
清水千華子、 北田 真己、 原田 正公、 高橋 毅

国立病院機構熊本医療センター 救命救急・集中治療部

P2-5 スガマデックス投与によって引き起こされたと思われる心停止の一例

○福田 美知子¹、 丸山 晃一¹、 齋藤みなみ¹、 山田理恵子²、 安藤 富男¹

¹帝京大学 医学部附属溝口病院 麻酔科

²国際親善総合病院 麻酔科

P2-6 着用型自動除細動器 (WCD) のショック適応判断に関する検討

○亀谷 悠介¹、 若松 弘也¹、 古谷 圭¹、 白源 清貴¹、 弘中 秀治¹、 松本 聡¹、
平賀 健一²、 松本美志也^{1,3}

¹山口大学 医学部 附属病院 集中治療部

²山口大学 医学部 附属病院 ME機器管理センター

³山口大学 医学部 麻酔・蘇生・疼痛管理学分野

一般演題3「周術期1」**第1日 11月15日(金) 17:20~18:20****ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間**

座長：中島 芳樹 (浜松医科大学医学部 麻酔蘇生学講座)

P3-1 院内採血による新鮮全血輸血を行った3症例○丹保 亜希仁^{1,2,3}、衛藤 由佳²、館岡 一芳²¹旭川医科大学 救急医学講座²名寄市立総合病院 麻酔科³市立旭川病院 救急診療科**P3-2 当院における過去10年間の術中大量出血症例の検討**

○柚木 一馬、美馬 裕之

神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科・集中治療部

P3-3 3度目の肝切除で30,000ml越えの出血を来した症例、麻酔の経験

○松崎 彩理裳、西田 昌昭

羽生総合病院 麻酔科

P3-4 全前置癒着胎盤症例における内腸骨動脈バルーンを併用した帝王切開子宮全摘術の麻酔経験

○稲田 明穂、穂山 大治、宮崎 友理、山口 碧、辻 史子、原 哲也

長崎大学病院 麻酔科

P3-5 CO2ナルコーシスから心停止に至った重症ギランバレー症候群に対して、蘇生後IVIG大量療法が奏功し人工呼吸器を離脱できた1例

○武藤 瑛佑、今泉 均、関根 秀介、関口 竣也、斉木 巖、沖田 綾乃、横山 雄樹、内野 博之

東京医科大学 麻酔科学講座・集中治療医学

一般演題4「周術期2」

第1日 11月15日(金)17:20~18:20

ポスター会場 長崎新聞文化ホール3F 真珠の間

座長：合谷木 徹 (秋田大学大学院医学系研究科 病態制御医学系
麻酔・蘇生・疼痛管理学)

P4-1 気管切開術中にカニューレが誤挿入され気胸を発症した一例

○菅沼 拓也¹、野口智子¹、中井希紫子¹、廣田 和美²¹弘前大学医学部附属病院 麻酔科、²弘前大学 大学院医学研究科 麻酔科学講座

P4-2 気道確保困難に対して意識下挿管を行った3症例

○松山 裕敬¹、平木 照之²¹久留米大学病院臨床研修センター、²久留米大学医学部麻酔学講座

P4-3 手術終了間際にレミフェンタニルの筋硬直作用による換気困難に陥った一例

○光成 誉明¹、遠藤 聡²、榎田 宏輔²、杉山 耕一²、粕谷 泰道、佐藤 明善²¹聖麗メモリアル病院 麻酔科、²聖麗メモリアル病院脳神経外科

P4-4 気道確保困難が予想された甲状腺腫摘出術に際し、全身麻酔導入前にVV-ECMOを施行した一例

○野地 善恵、今泉 剛、小原 伸樹、五十洲 剛、黒澤 伸、村川 雅洋
福島県立医科大学 医学部 麻酔科学講座

P4-5 手術室において迅速導入での挿管用デバイス選択が及ぼす影響の検討

○木村 哲朗¹、御室総一郎^{1,2}、五十嵐 寛^{1,3}、中島 芳樹¹¹浜松医科大学 麻酔・蘇生学²浜松医科大学 集中治療部、³浜松医科大学 臨床医学教育学

P4-6 頸部食道癌による気管狭窄症例に対しAintree気管内挿管用カテーテル™を用いて気道確保を行った1例

○荒木 寛^{1,2,3}、矢野倫太郎^{1,2}、関野 元裕、吉富 修²、前川 拓治²、山口美知子³、
原 哲也^{1,2}¹長崎大学病院 集中治療部・麻酔科²長崎大学病院 麻酔科³国立病院機構 長崎医療センター

一般演題5「外傷蘇生・環境異常」**第1日 11月15日(金) 17:20~18:20****ポスター会場 長崎新聞文化ホール3F 真珠の間**

座長：林 靖之（大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター）

P5-1 地方2次救急病院における重症交通外傷に対する取り組み

○平山 敬浩

京都山城総合医療センター 救急部・麻酔科

P5-2 長距離搬送後、開腹止血術にIABOとTAEを併用し救命した重症腹部外傷の1例○岩原 素子¹、丹保亜希仁¹、衛藤 由佳¹、堀越 佑一¹、黒澤 温²、藤田 智²¹旭川医科大学病院 救命救急センター²旭川医科大学病院 手術部**P5-3 2019年夏の地域市民病院での熱中症症例および重度意識障害に陥った3例の治療報告**○貝沼 関志^{1,2}¹稲沢市民病院 麻酔・救急・集中治療部門²名古屋大学医学部**P5-4 スキューバダイビング中の急浮上後に発症した胃破裂の一例**

○濱崎 政宏、楠 真二、田邊 輝真、内田 由紀、伊関 正彦、山野上敬夫

県立広島病院 救命救急センター

P5-5 縊首における頸椎損傷の検討～搬送時の頸椎保護は必要か？

○七戸 康夫

国立病院機構北海道医療センター 救急科

P5-6 肺水腫、DIC、血球貪食症候群をきたした重症日本紅斑熱の1救命例○田邊 輝真、楠 真二、内田 由紀、世良 俊樹、伊関 正彦、竹崎 亨、
山野上敬夫

県立広島病院 救急科

一般演題6「院内心停止・その他」

第1日 11月15日(金)17:20~18:20

ポスター会場 長崎新聞文化ホール3F 真珠の間

座長：川前 金幸 (山形大学医学部 麻酔科学講座)

P6-1 食事中的異物による気道閉塞が原因で発症した院内心肺停止の2例

○田中 達也

伊万里有田共立病院 脳神経外科

P6-2 トマトの過食によると考えられる高カリウム血症により心肺停止した1例

○平野 惟、寺尾 嘉彰、小松 祐也

長崎労災病院 麻酔科

P6-3 重症患者移送時の問題点（モニタリングおよび搬送担当システムについて）

○佐藤真理子、園部 奨太、西和田 忠、恵川 淳二、井上 聡己、川口 昌彦

奈良県立医科大学 麻酔科

P6-4 肺血栓塞栓症のためPCPSによる蘇生が必要であった小児の1例

○近田 正英、宮入 剛、西巻 博、縄田 寛、大野 真、千葉 清、
小野 裕國、永田徳一郎、鈴木 寛俊、北 翔太

聖マリアンナ医科大学 心臓血管外科

P6-5 これでよいのか「DNAR指示」の在り方 ～DNAR指示に良質なCPRを

○丸川 征四郎、公文 啓二、吉田 良子

医療法人沖繩徳洲会 吹田徳洲会病院 集中治療センター

P6-6 歯科疾患が誘因となった高齢者の心肺停止症例報告

○吉田 健司、小松 泰典、川合 宏仁、山崎 信也

奥羽大学歯学部 歯科麻酔学分野

一般演題7「一次・二次救命処置」

第1日 11月15日(金) 17:20~18:20

ポスター会場 長崎新聞文化ホール3F 真珠の間

座長：久保山 一敏（京都橘大学 健康科学部 救急救命学科）

P7-1 臍頭十二指腸切除術後の総肝動脈仮性瘤破裂に起因した出血性ショックに対してREBOAが有効であった1例

○宮沢 嘉英¹、切田 学¹、中田 一弥²

¹加古川中央市民病院 初期研修医

²加古川中央市民病院 救急科

P7-2 ベッドマット上での胸骨圧迫において背板は不要である (pilot study)

○成宮 博理¹、本園 佳奈²、荒井 裕介¹、神鳥 研二¹、飯塚 亮二¹

¹京都第二赤十字病院 救命救急センター 救急科、²看護部

P7-3 日本の夏期海水浴場における溺水心肺停止の発生要因についての検討

○皆藤 竜弥¹、匂坂 量^{2,3,4}、櫻井 勝^{4,5}、小峯 力^{2,3}、田中 秀治^{4,5}

¹明治国際医療大学 保健医療学部 救急救命学科、

²中央大学 理工学部 人間総合理工学科、³中央大学 研究開発機構、

⁴国土館大学 防災・救急救助総合研究所、⁵国土館大学大学院 救急システム研究科

P7-4 蘇生時間バイアスを考慮した早期アドレナリン投与効果の分析 - 時間依存性傾向スコアマッチング -

○匂坂 量^{1,2}、田中 秀治^{2,3}、中川 洸志³、小峯 力¹

¹中央大学 理工学部 人間総合理工学科

²国土館大学 防災・救急救助総合研究所

³国土館大学大学院 救急システム研究科

P7-5 自宅マンション、小学校にて Automated External Defibrillator(AED) を使用して救命しえた心室細動 (Vf) の2例

○加洲 範明、小田原一哉

松山市民病院

P7-6 ラット心室細動モデルにおける胸骨圧迫が脳内グルタミン酸濃度に及ぼす影響

○伏見 美紀、武田 吉正、川瀬 宏和、森松 博史

岡山大学 大学院 医歯薬学総合研究科 麻酔・蘇生学分野

一般演題8「予後予測」**第2日 11月16日(土) 12:40~13:40****ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間**

座長：武田 吉正（岡山大学病院 集中治療部）

P8-1 心拍再開後早期の頭部CTで低酸素脳症が疑われたが神経学的予後が良好だった低体温症を合併した溺水心停止症例○牧 盾¹、岩坂 翔²、西原 正章²、生野 雄二²、徳田賢太郎¹、赤星朋比古²、田口 智章²¹九州大学病院 集中治療部²九州大学病院 救命救急センター**P8-2 当院の医療圏における重症熱傷患者の生命予後予測の重要性**○堀越 佑一¹、岩原 素子¹、丹保亜希仁^{1,2}、藤田 智¹¹旭川医科大学病院 救命救急センター²市立旭川病院 救急診療科**P8-3 臨床的フレイルスケールによるフレイルの程度と心肺停止後の転帰との相関**

○吉岡 義朗、篠原 一彰

太田西ノ内病院 救命救急センター

P8-4 当院ICUにおける敗血症死亡例の検討と今後の敗血症の治療戦略

○菊池謙一郎、升田 好樹、巽 博臣、黒田 浩光、後藤 祐也、相坂和貴子、数馬 聡、児玉 萌

札幌医科大学医学部 集中治療医学

P8-5 心肺停止症例に対して死亡確認後CT検査を施行した症例の検討

○中島 研、瀬尾 勝弘

平成紫川会 小倉記念病院 救急部

P8-6 AIを用いた院外心停止患者の転帰予測の試み○金子 洋¹、丸川征四郎²、長瀬 亜岐³、畑中 哲生⁴¹名古屋市消防局²医誠会病院³大阪大学大学院⁴健和会大手町病院 救急科

一般演題9「蘇生教育2」

第2日 11月16日(土) 12:40~13:40

ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間

座長：金子 一郎 (帝京大学医学部 救急医学講座)

P9-1 埼玉県川越市での蘇生教育導入の経験 - 第2報 -

○浅野 祥孝、千田咲智子、城下 翠、橋本 昌幸、園田健一郎、安齋 勝人、
中村 元洋、久村 正樹、安藤 陽児、輿水 健治

埼玉医科大学総合医療センター 救急科

P9-2 医療資源が乏しい地区で蘇生率を向上させる取り組み - 神栖プロジェクト 市民が 守る市民の命プロジェクト -

○高橋 伸二¹、安田 貢²、井上 貴昭³、下條 信威³

¹筑波大学 医学医療系 手術部

²独立行政法人 国立病院機構水戸医療センター

³救命センター 筑波大学 医学医療系 救急集中治療部

P9-3 中学2年から高校1年の生徒にとって心肺蘇生法動画は有効な教材となるか？

○切田 学、中田 一弥

加古川中央市民病院 救急科

P9-4 高校1年時の2回目心肺蘇生法実技実習受講による心肺蘇生法の知識・手技の深 まり程度の自己評価

○切田 学、中田 一弥

加古川中央市民病院 救急科

P9-5 蘇生講習会における新たなインストラクション・デザインの試み

○酒井 久司

田辺中央病院 地域総合診療センター 救急科

P9-6 AHA BLS コース・インストラクションにおける CCF 競技の意義

○藤田 尚宏¹、伊東 正広²、甘利 香織²、岩村 高志²

¹佐賀県医療センター好生館 総合教育研修センター

²佐賀県医療センター好生館 救命救急センター

一般演題 10 「集中治療」**第2日 11月16日(土) 12:40~13:40****ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間**

座長：垣花 泰之（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 救急・集中治療医学分野）

P10-1 VV-ECMO 管理中における回路内圧モニタリングの重要性○佐藤 裕一¹、清水 敬樹¹、三宅 康史²、坂本 哲也²¹東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター²帝京大学医学部 救急医学講座**P10-2 抗PD-1抗体：ニボルマブ投与後に、免疫関連有害事象、侵襲性肺アスペルギルス症から偽膜形成気管閉塞性アスペルギルス気管支炎を合併した1症例**

○関口 竣也、齊木 巖、横山 雄樹、関根 秀介、今泉 均、内野 博之

東京医科大学病院 麻酔科学分野 集中治療部

P10-3 意識障害、肺炎、褥瘡の原因が高カルシウム血症をともなった成人T細胞白血病であった一例

○内海 李香、猪熊 孝実、上村 恵理、泉野 浩生、山野 修平、田島 吾郎、平尾 朋仁、野崎 義宏、山下 和範、田崎 修

長崎大学病院 高度救命救急センター

P10-4 敗血症性ショック症例におけるバゾプレシン投与開始は早い方が良いのか？

○菊池 忠、川野雄一郎、中山雄二郎、鈴木 博、杉山 眞一、佐藤 友子、具嶋 泰弘、前原 潤一

済生会熊本病院 救急総合診療センター

P10-5 大動脈弁置換術後の上行大動脈の解離により蘇生状態を含め5回の手術を行ったが、集学的治療とリハビリにより回復した超高齢患者

○石田 和慶、森岡 智之、北川 文月、梅原麻里子、坂本 誠史、山下 唯可

独立行政法人地域医療機能推進機構 徳山中央病院麻酔科

一般演題 11 「周術期3」**第2日 11月16日(土) 12:40~13:40****ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間**

座長：貝沼 関志（稲沢市民病院 麻酔・救急・集中治療 部門）

P11-1 麻酔導入後2回心停止するも、その後手術施行し無事救命できた1症例○緒方 洪貴¹、木田 樹里²、竹峰 和宏²¹兵庫医科大学病院 麻酔科疼痛制御科²明和病院 麻酔科**P11-2 大腿骨骨折術中に予期せぬ心停止をきたし術後も心停止を繰り返した症例**

○渡部 恭大、金田 徹

静岡赤十字病院 麻酔科

P11-3 腹臥位での胸腔鏡下食道亜全摘中に大血管の損傷で心停止となり開胸心マッサージで救命できた1症例

○西村 温子、鬼頭 和裕、熊澤 昌彦、飯田 宏樹

岐阜大学医学部附属病院 麻酔科疼痛治療科

P11-4 心臓手術後ICU入室患者における心停止の現状とCPRの後方視的検討

○園田 拓也

一般財団法人平成紫川会小倉記念病院 看護部

P11-5 直腸癌術後3日目に発症した心停止から救命することのできなかつた全身性アミロイドーシスの1症例

○大島 博人

岐阜市民病院 麻酔科

P11-6 硬性鏡挿入、肉芽摘出時の喉頭展開によって高度徐脈から心静止に至った1症例○沖田 綾乃¹、鈴木 瑛介¹、室園美智博¹、柳田 国夫²、関根 秀介³、今泉 均³、
内野 博之³¹東京医科大学茨城医療センター 麻酔科²東京医科大学茨城医療センター 集中治療部³東京医科大学 麻酔科学分野

一般演題 12 「周術期4」

第2日 11月16日(土) 12:40~13:40

ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間

座長：今泉 均 (東京医科大学麻酔科学分野 集中治療部)

P12-1 超高齢者の麻酔導入時に生じた急性冠症候群の一例

○盛満 真人¹、井上 由衣²、太田 聡²、山田阿貴子²、上原 友輝³、伊藤 貴彦²、
平木 照之³

¹大牟田市立病院 臨床研修

²大牟田市立病院 麻酔科

³久留米大学病院 医学部 麻酔学講座

P12-2 全身麻酔管理中にアセトアミノフェンによるアナフィラキシーショックが疑われた一例

○河内 文、内野 博之、今泉 均、荻原幸彦、関根 秀介、濱田 隆太、
石田 裕介、小林 賢礼、松井 俊之

東京医科大学 麻酔科学分野

P12-3 心臓再同期療法ペースメーカーの抜去術中に完全房室ブロックとなった1例

○秋元 亮、高橋菜々子、松浦 優、川前 金幸

山形大学 医学部 附属病院 麻酔科

P12-4 アナフィラキシーショックを発症した経カテーテル的大動脈弁置換術の1症例

○山本 俊介、甲斐 真也、庄 聡史、小坂麻里子、中野 孝美、松本 重清、
北野 敬明

大分大学 医学部 麻酔科学講座

P12-5 脳死ドナー臓器摘出術の管理の実際 —10症例の検討—

○久下 晶子、林 南穂子、諏訪 潤子、加藤 啓一

日本赤十字社医療センター 麻酔科

一般演題 13 「救急看護・救急救命士」

第2日 11月16日(土) 12:40~13:40

ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間

座長：本多 ゆみえ (東海大学救急科)

P13-1 蓮田病院での救急救命士の気管内挿管実習 ～マニュアル作成による同意取得率の向上について～

○上田 朋範、山崎 崇史、秋月 弘道

医療法人 顕正会 蓮田病院

P13-2 ウツタインデータ解析 (1)：救命士による特定行為の有効性の検討

○山田 実俊¹、梅澤 和夫²、福井 啓太³、尾関 智子⁴、山本 義郎⁵

¹東海大学 情報技術センター、²東海大学 医学部 外科学系 救命救急医学、
³東海大学大学院工学 研究科、⁴東海大学 情報理工学部 情報科学科、
⁵東海大学 理学部 数学科

P13-3 ウツタインデータ解析 (2)：東北地方での東日本大震災の影響の検討

○福井 啓太¹、梅澤 和夫²、山田 実俊³、山本 義郎⁴、尾関 智子⁵

¹東海大学大学院 工学研究科、²東海大学 医学部 外科学系 救命救急医学、
³東海大学 情報技術センター、⁴東海大学 理学部 数学科、
⁵東海大学 情報理工学部 情報科学科

P13-4 A病院救急室より心不全で入院する患者の現状と課題—心不全にて入院し、3ヶ月以内に再度心不全入院した患者の現状調査—

○札本 慈、藤崎 隆志、橋爪 美保

一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院 救急部

P13-5 A病院の院外CPA搬送の現状調査

○藤崎 隆志¹、中島 研²

¹一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院 看護部
²一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院 救急部

P13-6 A病院救急室より心不全の診断で入院する患者の現状と課題 - 救急室より心不全入院し死亡退院された患者の現状 -

○橋爪 美保、藤崎 隆志、札本 慈

一般財団法人 平成紫川会 小倉記念病院

一般演題 14 「医療安全・医療事故」

第2日 11月16日(土) 12:40~13:40

ポスター会場 長崎新聞文化ホール 3F 真珠の間

座長：七戸 康夫 (国立病院機構北海道医療センター 救命救急センター 救急科)

P14-1 当院歯科スタッフに対して実施した小児緊急事態評価に関する意識調査

○旭 吉直¹、大道 士郎²

¹社会医療法人大道会 森之宮病院 歯科診療部

²社会医療法人大道会 ボバース記念病院 歯科診療部

P14-2 母体救命に関する活動報告 2019

○櫻井 淳^{1,2}、山畑 佳篤^{2,3}、山下 智幸^{2,4}、三宅 康史^{2,5}

¹日本大学 医学部 救急医学系救急集中治療 医学分野

²日本母体救命システム普及協議会

³京都府立医科大学救急医療学教室

⁴日本赤十字社医療センター救命救急センター

⁵帝京大学医学部救急医学講座

P14-3 蓮田病院歯科口腔外科の抜歯症例におけるより安全な医療への取り組み

○山崎 崇史¹、上田 朋範²、秋月 弘道¹

¹顕正会 蓮田病院 歯科口腔外科

²顕正会 蓮田病院麻酔科

P14-4 ハリーコールに向かう看護師同士の衝突事故を振り返る

○山口 和子

製鉄記念八幡病院 救急部

P14-5 脳梗塞に対する血栓溶解 (t-PA) 療法開始後になが判明し手術に及ばなかった 1 例

○内海 潤

大阪赤十字病院 麻酔科・集中治療部